

|        |  |
|--------|--|
| 研究課題番号 | 1-2004   |
| 研究課題名  | AI等の活用による災害廃棄物処理プロセスの最適化と処理計画・処理実行計画の作成支援システムの構築 |
| 研究実施期間 | 令和2年度～令和4年度                                      |
| 研究機関名  | 名古屋大学  |
| 研究代表者名 | 中野 正樹  |

#### 1. 委員の指摘及び提言概要

具体的な行政貢献につながる研究である。ここで作成されている支援システムを広く普及・活用するための方策も考慮しながらの開発推進が期待される。しかし、主題のAI等の活用で最適化と支援システムの構築がどのように個別研究A、B、Cと繋がっているかが不明に思われたほか、AI活動の優越性が十分に説明されていないようで、AIを組み込むことによって何が改善されるのか十分示されていないようにも感じた。さらに、本研究成果の実装についても、誰が行い、結果を誰がどう活かすのかというプロセスをもう少し丁寧に説明していただけると分かりやすかったと思う。自治体からのさらなる協力を得て、より実務的な内容に展開することを期待する。

#### 2. 採点結果

評価ランク：A